

61	<p>奨学給付金事務を通じて知り合いました。市町村独自の母子家庭に対する奨学金を受けていたため、他の奨学金と合わせては給付申請しないよう保護者は市町村担当者からきつく言われてたとのことでした。何度も電話して申請を勧めても拒否され続けました。しかし辛抱強く丁寧に説明したことで、二学年時に漸く申請に至りました。その経緯を知って彼女は地方公務員試験を受験し、事務室を訪れ卒業後は自分も国や自治体が住民のために作った制度などの周知のため、分かりやすく説明していきたいと抱負を語ってくれました。</p>	62	<p>35年間の教員生活の中で、担任を20回経験させていただきましたが、3年間持ち上がって担任したのは男子1名と女子5名の6名だけです。いわゆるヤンチャな子達で、コース選択も同じだったことから、校長先生と学年主任からの直々の指令を受けての担任でした。彼ら彼女らのヤンチャぶりには相当手を焼きましたが、卒業式で一番泣いたのもその子達の時でした。今は全国に散らばり仕事に頑張っており、父や母になっています。時々、LINEで連絡をもらうと、この仕事に就いて良かったと思います。</p>	63	<p>4年生のときは、分からないこと、出来ないことがとても不安で、勉強では「いや」「やらへん」ばかりだったAくん。おしゃべりの中でも「しらん」か何も言わないかということが多い子でした。そんなAくんも6年になり、苦しいことにも挑戦しようという気持ちが出てきました。運動場の隅っこにいた体育も、何とかコートの中に入って参加できるようになりました。1枚で諦めていたプリントも、数枚できるようになりました。「いや」から、「分からない。どうするの?」と助けを求められるようになりました。言いたいことが上手く言えなくて、「もういい」と言っていたのが、「ちょっと待って」と、自分の思いや言いたいことを自分の言葉で言おうと頑張れるようになりました。関わり方がとても難しかったAくんですが、どの子も、できるようにになりたい、成長したいと願っているのだと改めて感じました。同時に、Aくんには子どもの気持ちに寄り添うことの大切さを教えてもらいました。</p>
65	<p>トイレでうんちをしたa児。おしりをふいてあげて、流すように声をかけると、「また会おうね!」と便器に向かって声をかけるa児であった</p>	66	<p>やんちゃをしていた生徒が、社会に出て家族も大切にしながら、がんばっている姿を見て嬉しく思う。</p>	64	<p>私が熱を出して3日連続で休んだ時、担任していたクラスの全員が手紙を書いて励ましてくれたことがありました。本当に嬉しかったですね。</p> <p>私が教師になって初めて関わった、とんでもなく手の掛かるやんちゃな教え子から、先日30年振りに電話があって久しぶりに長電話してしまいました。</p> <p>すぐに思い浮かんでくる子どもたちはやはり手の掛かった子が多い気がします。真面目になんでも一生懸命やっていた子には申し訳ないですが(^^)</p>
69	<p>今まで担任した学級それぞれに特徴があり、心に残っています。成長して色々ところで活躍している噂を耳にし、その当時のことを思い出しながらうれしくなっています。</p>	70	<p>砂場で何か作っているなあ…とっていたら、化石発掘ごっこをしていて、見事な恐竜の化石(のような)形が砂場一面に作られていたことがありました。</p>	67	<p>勤務校は違いますが、教え子と出張で時々一緒に研修し、こちらが教えられることがたくさんあり、若い宝との縁を大切にしていきたいなあと思っています。</p> <p>こちらもしっかり成長し続けたいとけなないと、感染症に負けず頑張っています。</p> <p>いつもありがとうございます。</p>
13	<p>自分の手を離れた生徒でも数検準1級合格したよ！数学の成績85やった！などと報告しにきてくれる</p>	74	<p>車椅子サッカーをしていた生徒。内気で人見知りでも話しかけても照れて返してくれることはなかったが、得意な車椅子サッカーで頑張っていた成績を残し、自信がついたのか顔つきも変わり話せるようになった生徒。</p>	68	<p>結婚したとき、いつの間にかいろんな計画を密かにしていて、急に不意にお祝いの会が始まり、歌、ゲーム、クイズと趣向がこらされとても感動できるだった。</p> <p>その年その年で教えてる生徒達が心に残ります。過去の生徒が悪いという意味ではなく、毎年生徒達に教えられ感動させてもらってます。気持ちが優しい子が本当に多いです。大人も見習わないと。</p> <p>10名の学級に男子は1人。仲の良い学級でしたが時々女子パワーに負けそうになって涙している男子。そっと励ましたり、味方になったりして乗り越えてました。</p>
63	63	63	63	63	63
67	67	67	67	67	67
71	71	71	71	71	71
75	75	75	75	75	75

77	<p>心の不調でよく保健室に来ていた子が、高学年になるとお友達と明るく楽しく過ごしていてあまり来なくなり、私としては寂しくもありましたが、やっぱり嬉しかったです。心と体が元気で学校生活を送っている姿を見ると、私も元気になったことを今でも覚えています。</p>	78	<p>正採用になって赴任した山間部の学校。無我夢中でしたが都会育ちの私には、自然の中で過ごす素朴な子どもたちとの毎日は楽しかったです。その中の一人が今御社の社員で、偶然縁あって私の担当をしてくれています。</p>	79	<p>生活科の学習で野菜を育て、収穫した野菜を使って、サラダパーティーやお芋パーティー、ポップコーンパーティーなどをしました。自分で育てた野菜は特別なようで、苦手な食材でも食べてみようという気になるらしく、初めて食べられたという子が何人もいました。今の学校現場ではなかなか難しい取り組みですが、食育に繋がる実践ができるよい時代だったなと懐かしく思っています。</p>	80	<p>昔、野外活動ボランティアに行っていた時に出会った子です。6年生と最高学年ながら、急いでいたので真剣に指導すると、次の日から見違えるほど成長してくれました。</p>
81	<p>卒業してからもよく小学校を訪ねてきていた教え子…。それから、小学校の先生達には本当に大切なことをいっぱい教えてもらったと言ってくれて、大人になった今も時々飲みに行く事があります。先日、その内の一人に子どもが産まれました。教え子たちの人生の節目にも関われる、時間差で来る幸せを感じています。</p>	82	<p>担任をしていた時に、登校しづりが始まった子がいました。毎日、家に迎えに行き、学校にいくと元気に過ごせるという日が続きました。親御さんも子どもからなかなか離れられず涙を流される日が多くありました。その子が社会人になり私と同じ職業を目指してくれています。「あの時なんで登校しづりをしたのかわからなかったけど、僕も、子どもに寄り添える教師になりたいと目指します?」と話をしにきてくれました。たくましく成長した彼を応援したいです!</p>	83	<p>中学校3年間を通して担任をした生徒。ある日、家に手紙が届きました。念願の大学に通っています。そして、夢が叶って空港の地上勤務で就職が決まりましたと、嬉しい知らせが美しい文字で綴られていました。中学校時代はソフトテニス部でキャプテンを務めて毎日練習していた姿が思い出される生徒でした。立派に成長してくれて嬉しいです。</p>	84	<p>中学生の頃に〇〇になりたいと言っていた生徒が夢を叶えた</p>
85	<p>朝起きられず、毎朝家に起こしに行き一緒に登校した児童。しょっちゅう教室を飛び出し、学校中追いかけ回した児童。不登校で毎日家に会いに行き、一緒にゲームした児童。</p>	86	<p>読みたい本を手元に届けた時の溢れんばかりの皆の笑顔が好きで、司書の仕事をつづけています。</p>	87	<p>縄跳びの技を毎日練習しています。何日か前までできなかった技ができたときの笑顔が可愛らしいです。</p>	88	<p>入学式の日。1年生の担任として、バタバタと初めての学活を終えて、教室で挨拶をした。クラスの生徒が帰り始めたので、教卓のまわりを片付けていると数人の生徒がまわりにやってきた。その中の一人の女子生徒が、スツとスーツのジャケットのポケットに手を入れました。ビックリして「何してんの?」と声をかけると、「ふっ(笑)」と「だってお父さんみたいやもん。」と。教員3年目の出来事です。</p>
89	<p>毎日、間近で子供たちの成長を感じ、自分自身も成長させられる気持ちでいっぱいです。</p>				92 0		